

市長コラム

しんげの一言メッセージ

能登半島地震被災地へのご支援を

1月1日、元旦行事も終わりホッとしていた夕方、けたたましい緊急地震速報の後、長い揺れを感じました。本庄市の震度は3でしたが、震度7を観測した石川県の能登半島では、ご存じのとおり甚大な被害が発生しました。

改めて犠牲となられた数多くの方々から哀悼の誠を捧げ、被災された皆さまにお見舞い申し上げます。国や県のオペレーションによる組織だった支援が始まる前に、本庄市としてまず何ができるか考え、2日朝かねてより交流のある石川県の首長にお見舞いとともに、「お困りの点は遠慮なくお伝えください」とメールしました。同日、担当職員が市の備蓄品について確認し、ペットボトルの飲料水(500ml)7,200本とブルーシート300枚等がすぐに供出可能と報告を受けました。

当初、これらの物資を石川県のストックヤードに送ることも考えましたが、3日夜に同県加賀市長から避難所の水とブルーシートが足りず困っている、との報があり、急きょ予定を変更して同市に送ることとしました。

搬送手段については、地震発生当初からトラック提供と搬送を申し出てくれた会社社長のご厚意で、4日に物資をトラックに搬入し、5日早朝、市職員とともに加賀市へ搬送しました。

その後、国・県・市町村連携のオペレーションも整い、1月末には本市の給水車をはじめとしたさまざまな支援を行うため、職員を被災地に派遣しました。また、知人が住んでいる縁で本市へ避難を希望された輪島市からの被災ご家族3名を、1月15日に市営住宅に受け入れました。

あわせて、市社会福祉協議会と連携して義援金をお願いすることにしました。設置している募金箱だけでなく、大口の義援金をお寄せくださったかたもおられます。各団体が開催する諸行事でも募金箱が設置され、多くの善意が寄せられています。心から感謝申し上げます。

復旧復興に向けた歩みは長期にわたります。市としてもできる限りの支援をしてまいります。なお、一般の方からのご支援は、物資よりも義援金が有効です。皆さまのご理解とさらなるご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

本庄市長 吉田信解

空き家のこと、相談してみませんか

市では、空き家の除却や活用を促進するため、次の事業者とそれぞれ協定を締結しました。

○akisol(アキソル) [株式会社] 空き家のお悩み相談(無料)や空き家問題の解決に向けた情報の提供、事業者とのマッチング、物件を0円で手放したい方の相談等を受け付けています(相談内容により費用が発生することがあります)。

お問い合わせ ☎0120-772-135 (平日午前9時~午後6時) ※詳しくは、市HPをご覧ください。



○すまいの終活ナビ「株クラッソーネ」 空き家の情報をもとにした解体業者の紹介やシミュレーションによる解体費用の算出、解体業者からの見積取得ができます。

また、解体業者の登録も受

お知らせ

令和6年度観光振興チャレンジサポート補助金対象事業を募集

観光振興に向けた自由で独創的な取組を行う団体に対し、補助金を交付します。対象事業 観光イベントや特産品の開発 など

令和6年度市町村交通災害共済の加入受付中

修学のため市外に転出している方

共済期間 4月1日(月)~令和7年3月31日(月)

自衛官を募集

自衛隊埼玉地方協力本部熊谷地域事務所 ☎048-522-4855

催し・講座

ちりめん細工のお節つるし飾り展

本庄南公民館ちりめんクラブの皆さんによるつるし雛展です。桃の節句を一段と華やかに演出します。

手づくりそば打ち教室

地元で採れた新そば粉を使って、そば打ちを体験してみませんか。

市民活動推進課 ☎25-1118

たは直接左記へ

ひととひとの人权を考えるセミナー

男女共同参画講座

市民活動推進課

市民活動推進課 ☎25-1118

生前整理・遺品整理・不用品回収 株式会社 羽賀商店

しののめ信用金庫

三ツ星ウイング リフォーム・増改築専門店

如月 春夏秋冬の和菓子